



**2026年
6/14(日)**

ワークショップ

母語話者言語・学習者言語研究

12:30-18:10 青山学院大学

15309 教室

ZOOMハイブリッド形式

主催

フランス語とトルコ語における談話標識の対照中間言語分析
(基盤研究B 川口裕司)

共催

CDSTに基づくL2日本語言語運用能力の動的相互作用メカニズムの解明
(基盤研究C 布村猛)

フランス語における動詞の二人称の談話標識化：共時と通時の接点
(研究活動スタート支援 國末薫)

<https://www.tufs.ac.jp/ts/personal/ykawa/index.php?id=467>

開会の辞

12:30-13:00

談話標識抽出手法の検討 ―TUFSS2010を例に―

秋廣尚恵（東京外国語大学）、國末薫（東京外国語大学特別研究員）

13:00-13:30

フランス語コーパスにおける談話標識候補の抽出と検討 ― Crible未収録項目を中心に ―

菅原柊菜乃（青山学院大学大学院）

13:30-14:00

トルコ語のDMについて―コーパス分析結果

川口裕司（東京外国語大学）、Uzman Mehmet（台湾政治大學）

14:00-14:30

質疑応答

***** (休憩 10分) *****

14:40-15:10

留学と談話標識の発達 ―日本語母語話者学習者を対象としたコーパス研究

杉山香織（西南学院大学）

15:10-15:40

日本語を母語とするフランス語学習者が読解において遭遇する単語の困難度の予測モデルの構築

溝上輝史（西南学院大学大学院）

15:40-16:10

質疑応答

***** (休憩 10分) *****

16:20-16:50

フランス語教育における言語不安 ―カナダ・ケベック州の例を中心に―

近藤野里（青山学院大学）

16:50-17:20

フランス語母語話者のL2日本語イントネーション ―句頭上昇と句内のピッチ下降パターン―

布村猛（山梨大学）

17:20-17:40

Interlangサイトの使い方

梅野毅（東京外国語大学）

17:40-18:10

質疑応答

閉会の辞

